



関東学院女子短期大学同窓会  
香葉会

---

# 解散記念礼拝

---



2023（令和5）年2月18日（土）

関東学院大学室の木キャンパス チャペル

司会 齋藤 恵  
香葉会副会長  
経営情報科 1998(H10)卒

## 解散記念礼拝

司式 石渡 浩司 関東学院大学宗教主任  
奏楽 菊池 友子 関東学院オルガニスト  
幼児教育科 1994(H6)卒

前 奏

讃美歌 354

聖 書 コリントの信徒への手紙一 3章11節  
コリントの信徒への手紙二 4章18節

説 教 「見えないものに目を注ぐ」

祈 禱

讃美歌 405

頌 栄 541

祝 禱

後 奏

聖書

コリントの信徒への手紙一 3章11節

イエス・キリストという既に据えられている土台を無視して、だれもほかの土台を据えることはできません。

コリントの信徒への手紙二 4章18節

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。

校 歌 斉 唱 関東学院大学混声合唱団 卒業生有志

指揮：水谷 光志（元短大幼児教育科講師）

パイプオルガン演奏 菊池 友子

— 休 憩 —

グリークラブOB会演奏 コーラ・オリヴァ

挨 拶 山田 哲雄（関東学院大学栄養学部教授） 山口 佳子（香葉会長）

閉 会



## パイプオルガン演奏 曲目

～J.S.バッハ～

1. 天にましますわれらの父よ BWV737
2. トッカータとフーガ 二短調 BWV565
3. フーガ ト短調 BWV578
4. プレリュードとフーガ ト長調 BWV541

## グリークラブ OB 会演奏 曲目

1. カレッジソング
2. 希望の島
3. 神とともに
4. 遙かな友に

## 関東学院大学混声合唱団

### 概歴

1962年：「関東学院混声合唱団」(四大と短大の合同合唱団)創立

1964年：第1回定期演奏会開催

1983年：第20回定期演奏会より「関東学院大学混声合唱団」「関東学院女子短期大学合唱同好会」と併記

1986年：「関東学院女子短期大学合唱同好会」が「関東学院女子短期大学合唱部」と改名

2003年：短大の廃止により、現在の「関東学院大学混声合唱団」に統一

### 主な活動内容

毎週月曜日、木曜日、金曜日に大学キャンパス内で時間は18:30~20:30と少し遅い時間ですが、みなで和気あいあいと練習に励み、指揮者の先生と、ボイストレーナーによる技術的な指導を受けているとのこと。入学式や卒業式、看護学部の派遣式など、大学の各種式典においても讃美歌を担当しています。

## 関東学院大学グリークラブ OB 会

関東学院大学グリークラブは1957(S32)年より男性合唱団として学内外において活動し、1975(S50)年代末に学内の活動がなくなりましたが、現在はOB合唱団「コーラ・オリヴァ」として活動しています。2022(R4)年12月に創立90周年記念演奏会を開催しました。現在もほぼ毎週練習に励んでいます。

「カレッジ・ソング」は関東学院長に就任したチャールズ・バックリー・テンネー先生の作詞・作曲の学院歌でした。短大の前身である女子専門学校時代に愛唱歌として当時の相川校長が導入し、長年短大の準校歌として歌われてきました。

グリークラブOB会「コーラ・オリヴァ」の皆さんによって、この曲は今日まで大切に歌い継がれています。

### 感謝

今般、コロナ禍での感染防止対策のため参加者一同で歌うことが難しいことから、混声合唱団とグリークラブOB会のみなさんに出演をお願いし、ご快諾いただきました。

また、学校法人関東学院募金・校友課、学院史資料室、学部庶務課、デザイン演習室、(株)関学サービス、守衛所、関東学院大学他、学院関係者のみなさまの多大なご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

表紙デザイン画 市川 靖洋

